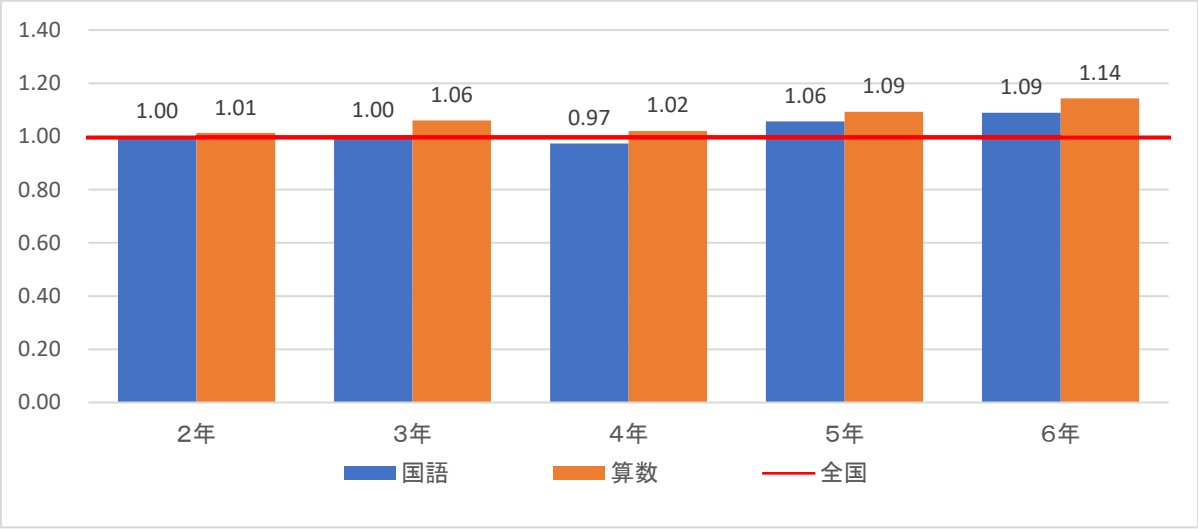
令和６年度 全国学力・学習状況調査及び寝屋川市学習到達度調査について
友呂岐中学校区　石津小学校

○調査結果（全国平均を１とした場合の平均正答率の比）



※小学２～５年生は寝屋川市学習到達度調査、小学６年生は全国学力・学習状況調査の結果

○調査結果についての分析、今後の改善方策

寝屋川市学習到達度調査	国語	概ね全国平均を超えており、特に「書くこと」領域においては、どの学年も全国平均を大きく上回っていた。一方で、漢字の書き取りや「我が国の言語文化に関する」事項に課題が見られた。習熟を図ると共に、諺や慣用句を用いた作文指導に注力して改善を図っていく。
	算数	全ての学年で全国平均を超えている。課題としては、低学年の「数と計算」領域と中学年の「図形」領域が他に比べると低いことが挙げられる。十進位取り記数法や図形の構成要素などの基礎基本的な知識・技能の確かな定着を図っていく。
全国学力・学習状況調査	国語	取り組んできた作文指導の成果として、条件作文の正答率が、全国平均よりも 15%以上上回っていたことが挙げられる。その一方で、漢字の書き取りについては全国平均と同等であったので、漢字や言葉などの基礎・基本の更なる充実を図っていく。
	算数	「図形」領域に課題が見られたので、今後も復習や指導の充実を図っていく。また、全国平均は上回っているものの、解決の根拠を２つの視点から述べるべき問題の正答率が比較的低かった。算数科だけでなく、教科横断的に考えの根拠を明示する学習活動を展開していく。
	質問紙	平日にネットゲームや SNS 視聴に長時間を費やす児童の割合が全国平均に比べて高かったので、継続して情報教育を充実させるとともに、児童や家庭・地域に向けて啓発を図っていく。

○学力向上の取組

【 中学校区 】

校区学力向上部会にて結果分析を行い、成果と課題を明確化して共有・授業改善に取り組む。また、校区で協働して系統的にディベート教育、キャリア教育の充実に向けて取り組んでいく。

【 学　校 】

国語においては、毎月の課題作文（月イチ作文）に取り組んでいる。更なる充実を図るために、言葉の力の育成や基礎・基本の確実な定着に取り組んでいくことに努める。算数においては、今年度も校内の研究教科とし、自分の考えを相手に伝わるように数学的に「表現する力」の育成に取り組んでいる。